


# 大在地区ビジョン会議 通信

第1号

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆さんにご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

## 地域ビジョン会議の目的

本市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営などなど諸課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このようななか、市内各地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、議論を深めてもらう中、それぞれの特徴を踏まえた「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

## 第1回ビジョン会議



■平成 29 年 6 月 1 日（木） 19:00~21:00

■大在市民センター第3会議室

### 開会

一、顧問紹介

二、議事

- 1 地域活性化懇話会について
- 2 地域まちづくりビジョン検討の進め方について
- 3 地方創生と大分市の取り組みについて
  - (1) 大分市人口ビジョンについて
  - (2) 大分市総合計画の概要について
  - (3) 大分市総合戦略について
- 4 地域の現状・課題の整理（各種資料）
- 5 意見交換

三、その他

閉会

## 事務局より資料の説明

事務局より今後、地域まちづくりビジョンを策定するにあたり参考となる大分市総合計画や地域の将来人口、地域コミュニティの活性化等について説明を行いました。

### ◇総合計画

大分市総合計画は、福祉や環境、商工業など、各個別計画の最上位に位置する計画であり、大分市の行政運営はすべてこの総合計画に沿って進められています。

本計画では、大分市がめざすまちの姿（都市像）として「笑顔が輝き夢と魅力あふれる未来創造都市」を掲げ、その将来像の実現に向け①「健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり」、②「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり」、③「安全・安心を身近に実感できるまちづくり」④「にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり」、⑤「将来にわたって持続可能な魅力あふれる街づくり」、⑥「自然と共生する潤い豊かなまちづくり」の6つの基本的な政策に沿った各種施策を展開しています。

### ◇人口推移

大在地区は、本市の人口の約 5.7%を占めていますが、平成52年は約 20.8%増加すると推測されており、今後最も人口が増加する地域となっています。また、区画整理により造成された住宅地が多く、人口構成は年少人口・生産年齢人口ともに本市全体より高く、高齢人口は低くなっているため、その後も人口増加傾向で推移することが見込まれています。

市全体と比べ、少子化、高齢化率は低い状況ですが、大在地区にさらに人を呼び込むための施策等、アイデアを本会議で議論していければと考えています。



## 意見交換

それぞれ委員の皆様から、大在地域の現状や課題について、また大在の将来についてなど、様々な意見をいただきました。



・地域コミュニティが希薄化の中で、イベントを通じたコミュニティの再生を促していければいいのではと思います。

・支援学校の運動場拡張、周辺道路の整備など県と市が連携し対応すれば大在地域がより良い、住みやすい地域になると思います。



・大在の魅力の一つ、快適性のレベルを上げ高度化する。それはバリアフリー化、駅、高齢者、支援学校にも言えること、それは大在の魅力、個性化につながる。

・ため池、堤については現在の利用状況を踏まえ土地利用できればと思います。

・大在地域は、他地域と違い人口増加が予想されるので、このビジョン会議のテーマが他地域と違うと思います。



・新しく移り住んだ方が「大在が自分達のまちだ」と言える魅力ある大在にしたい。子どもたちもそういった思いを持ってもらうことで、人口減少に転じないような取組をして行けば良いと思う。

・大在地域には色々な公園がたくさん有るが、将棋や囲碁などできる憩いの場が確保できるような公園整備が必要。

・横塚地区には、津波に対し避難所がない。公共施設が全く無い。体育館が一つもない。大在地域の中でもバランスが取れていないと思います。

